



# 山本食品工業株式会社（行田市）

## <会社の概要>

当社は、大正10年創業の食品メーカー。らっきょう、しょうが等の各種漬物の製造販売を主業とする。

（取扱い品目）

- ・らっきょう漬
- ・にんにく漬
- ・しょうが漬 ほか



[HP]

<http://www.kanetamaru.co.jp/>

## 省エネ対策の概要

- ①ボイラーの燃料転換  
重油→LPG（ガス）
- ②ボイラー更新による高効率化  
平均効率92.5%→98%

## 導入の狙い

工場の消費エネルギーの95%以上を占める重油焚ボイラー2台を更新することで、省エネ・省CO2を実現する。

### ポイント

- ・燃料を重油→LPG（ガス）へ転換し、高効率化することで、燃料費の削減と、CO2排出量の削減を同時に実現する。

※重油よりガスの方が発熱量が多く、CO2排出量も少ない。

燃料の発熱量・CO2排出量

種類	発熱量	CO2排出量
A重油	39.1 GJ/KL	0.069 t-CO2/GJ
LPG	50.8 GJ/KL	0.059 t-CO3/GJ



## 導入の効果（設備単体）

### <エネルギー使用量> (原油換算値)

導入前 278.0 kl

導入後 235.7 kl

削減量 42.3 kl

### <CO2排出量>

導入前 753.3 t-CO2

導入後 538.9 t-CO2

削減量 214.4 t-CO2

## 事業者メッセージ

### ①導入のきっかけ

ボイラー効率が悪く、故障によるメンテナンス費もかさみ経費削減の課題があった。重油からガスに変更する事により燃料費の削減ができる事を期待した。

### ②導入による効果

生産量は前期よりも増えたが、燃料費は削減が出来た。

### ③今後の取組予定

燃料費も大幅に削減でき、入れ替えをして本当に良かったと思う。

今後は工場内の照明を順次LED化し更なる省エネ・省CO2を図りたい。